

財務概要

平成20年度決算を簡単に分かりやすく説明するため、貸借対照表及び損益計算書における主要な項目を中心に示した概要です。
(財政状態) (運営状況)

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆貸借対照表の概要

資 産		負 債	
土地	42,278	資産見返負債	5,105 *4
建物	17,970 *1	借入金	6,683 *5
構築物	348 *1	リース債務	1,613
工具器具備品	5,197 *1	寄附金債務	2,617
図書	2,374 *2	未払金	4,613
現金及び預金	9,089 *3	その他	1,476
未収入金	2,070	負債合計	22,106
医薬品及び診療材料	133		
その他	240		
資産合計	79,700		
		純 資 産	
		資本金	50,666
		資本剰余金	1,635
		利益剰余金	5,293 *6
		純資産総額	57,593
		負債・純資産合計	79,700

*1 建物・構築物・工具器具備品

減価償却累計額を差し引いた残存価格です。

*2 図書

図書は本学にとって重要な財産であり約61万冊所蔵しています。

平成20年度は、約1万2千冊取得しています。

*3 現金及び預金

内 訳	未払金	4,697
	預り金	107
	運営費交付金(国庫納付)	1
	運営費交付金(繰越分)	758
	承継剰余金債務	28
	外部資金(寄附金等)	2,548
	引当金(退職金等)	112
	目的積立金(19年度以前)	752
	目的積立金(20年度分)	86
	合 計	9,089

*4 資産見返負債

資産見返負債とは、支払義務のない負債です。固定資産を取得した場合、その同額を取得財源から資産見返負債へ振り替え、当該資産を減価償却する都度、その同額を取り崩して収益化を行い損益均衡させるためのものです。

*5 借入金

附属病院における、旧国立大学時代に借り入れした国立大学財務・経営センター負担金4,102百万円と、法人化後における長期借入金2,581百万円があります。

*6 利益剰余金

利益剰余金のうち、4,721百万円は平成19年度以前に発生した剰余金であり、残る572百万円が当期発生剰余金です。

◆損益計算書の概要

経常費用		経常収益	
教育経費	1,161	運営費交付金収益	9,567
研究経費	1,694	授業料等収益	2,625 *3
診療経費	6,913	附属病院収益	11,737
教育研究支援経費	588	受託研究費等収益	955
受託研究費等	942 *1	寄附金収益	118
人件費	13,902 *2	資産見返負債戻入	686 *4
一般管理費	562	財務収益	28
財務費用	245	その他	736 *5
経常費用合計	26,007	経常収益合計	26,452
臨時損失合計	8	臨時利益合計	7
		当期純利益	444
		目的積立金取崩額	128
		当期総利益	572 *6

*1 受託研究費等

受託研究費等には、受託・共同研究費、受託事業費が含まれています。

*2 人件費

人件費には、常勤・非常勤に関わらず、役員、教員、職員に係る全ての人件費(法定福利費含む)が含まれており、経常費用に対する人件費の割合は53.5%を占めています。

(受託研究費、受託事業費、科学研究費補助金等で雇用される者は除く)

内 訳	役員人件費	125
	教員人件費 常 勤	6,403
	非常勤	887
	職員人件費 常 勤	5,701
	非常勤	786
	合 計	13,902

*3 授業料等収益

授業料等収益には、入学金及び検定料も含まれています。

*4 資産見返負債戻入

資産見返負債戻入とは、固定資産を減価償却する際に減価償却相当額(費用)を資産見返負債から資産見返負債戻入(収益)として収益に振り替える勘定です。この処理は、国立大学法人会計基準に特有のものです。

*5 その他

その他の主な内訳は、施設費収益366百万円、補助金等収益123百万円、学校財産貸付料収入87百万円、研究関連収入113百万円です。

*6 当期総利益

当期総利益の内、資金の裏付けのある額は86百万円で、資金の裏付けのない額は486百万円です。

—財務状況— ①貸借対照表

◆貸借対照表の詳細

貸借対照表とは、平成21年3月31日時点で本学がどのくらいの資産を保有し、外部にどれだけの債務を負っているか、基盤となる純資産はどれだけあるかなど財政状態を表示したものです。

資産の部		負債の部	
固定資産		固定負債	
土地	42,278	資産見返負債	5,105
建物	17,970	財務・経営センター負担金	3,518 * 5
構築物	348	長期借入金	2,480 * 6
工具器具備品	5,197	長期リース債務	891
図書	2,374	その他	60
美術品・收藏品	49	固定負債合計	12,055
特許権	4 * 1	流動負債	
ソフトウェア	25	運営費交付金債務	759 * 7
特許権仮勘定	51	寄附金債務	2,617
その他	38	前受受託研究費等	82
固定資産合計	68,334	財務・経営センター負担金	585 * 5
		長期借入金	100 * 6
流動資産		未払金	4,613
現金及び預金	9,089	短期リース債務	722
未収学生納付金収入	37 * 2	その他	575
未収附属病院収入	1,942 * 3	流動負債合計	10,052
その他未収入金	91 * 4	負債合計	22,106
たな卸資産	23	純資産の部	
医薬品及び診療材料	133	資本金	50,666
その他	50	資本剰余金	
流動資産合計	11,366	資本剰余金	8,231 * 8
		損益外減価償却累計額	▲6,596 * 9
資産合計	79,700	利益剰余金	
		教育研究環境向上積立金	752 * 10
		積立金	3,969 * 11
		当期未処分利益	572
		純資産合計	57,593
		負債・純資産合計	79,700

- * 1 特許権は、申請にかかった経費（50万円以上）により資産計上しています。
- * 2 未収学生納付金収入の計上額は、入学料免除申請者にかかる未収入金です。
- * 3 未収附属病院収入の計上額は、徴収不能引当金を差し引いた未収入金です。
- * 4 その他未収入金の主な内訳は、受託・共同研究で61百万円、受託事業で13百万円、未収消費税で15百万円です。
- * 5 財務・経営センター負担金は、旧国立大学時代（平成15年度以前）に借り入れたもので、固定負債には平成22年度以降の返済額、流動負債には平成21年度の返済額です。
- * 6 長期借入金は、法人化以降（平成16年度以降）に借り入れたもので、固定負債には平成22年度以降の返済額、流動負債には平成21年度の返済額です。
- * 7 運営費交付金債務は、次年度へ繰り越される退職手当等です。
- * 8 資本剰余金とは、主に国から承継された附属病院過年度収入や施設整備補助金により取得した資産相当額です。
- * 9 国が予算措置した建物等の減価償却費は、損益外減価償却費として資本剰余金の減して処理されます。
- * 10 「教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる」という目的で、目的積立金を積み立てています。
- * 11 剰余金のうち目的積立金として承認を得られなかったものは積立金として、翌事業年度以降の損失の補填に充てられます。

◆比較貸借対照表

平成19年度と平成20年度の比較貸借対照表です。

区分	平成19年度	平成20年度	増減額	増減率(%)	主な増減理由
資産の部					
固定資産					
土地	42,278	42,278	0	0.00	(建物取得) 総合図書館改修 562百万円、教育1号館改修 579百万円、臨床教育研修センター新設 190百万円
建物	17,211	17,970	759	4.41	(取得額の主な財源別内訳) 運営費交付金 303百万円、授業料 223百万円、受託研究 213百万円、附属病院収入 193百万円
構築物	326	348	22	6.75	(図書の増減) 購入および寄附受入により 12,232冊増加 総合図書館移転時に図書資産の除却 15,128
工具器具備品	4,908	5,197	289	5.89	
図書	2,359	2,374	15	0.64	
美術品・收藏品	49	49	0	0.00	
特許権	—	4	4	100.00	
ソフトウェア	43	25	▲18	▲41.86	
特許権仮勘定	44	51	7	15.91	
その他	330	38	▲292	▲88.48	平成20年6月完成の総合研究棟11～13階の建設仮勘定から建物への振替による減少
流動資産					
現金及び預金	8,270	9,089	819	9.90	未払金の増加 541百万円、寄附金残高の増加 390百万円
未収学生納付金収入	30	37	7	23.33	
未収附属病院収入	1,941	1,942	1	0.05	
その他未収入金	168	91	▲77	▲45.83	
たな卸資産	28	23	▲5	▲17.86	
医薬品及び診療材料	117	133	16	13.68	
その他	33	50	17	51.52	
資産合計	78,134	79,700	1,566	2.00	
負債の部					
固定負債					
資産見返負債	4,614	5,105	491	10.64	20年度取得 1,184百万円、20年度減価償却費
財務・経営センター負担金	4,102	3,518	▲584	▲14.24	20年度返済による減 ▲584百万円
長期借入金	1,673	2,480	807	48.24	20年度借入に伴う増 907百万円、短期借入(流)
長期リース債務	1,553	891	▲662	▲42.63	
その他	39	60	21	53.85	
流動負債					
運営費交付金債務	806	759	▲47	▲5.83	卒後臨床必修化経費の執行による運営費交付
寄附金債務	2,229	2,617	388	17.41	(寄附金残高の推移) 19年度末残高 2,229百万円 20年度受入額 651百万円 20年度執行額 ▲263百万円
前受受託研究費等	88	82	▲6	▲6.82	
財務・経営センター負担金	738	585	▲153	▲20.73	
長期借入金	68	100	32	47.06	
未払金	4,057	4,613	556	13.70	(期末における主な未払金内訳) 生体情報管理システム 407百万円 総合図書館改修工事 333百万円
短期リース債務	708	722	14	1.98	
その他	560	575	15	2.68	
負債合計	21,235	22,106	871	4.10	
純資産の部					
資本金	50,666	50,666	0	0.00	(目的積立金の推移) 19年度末残高 762百万円 20年度(19年度決算剰余金)承認 257百万円 20年度執行額 ▲267百万円 20年度末残高 752百万円
資本剰余金					
資本剰余金	7,050	8,231	1,181	16.75	
損益外減価償却累計額	▲5,805	▲6,596	▲791	13.63	
利益剰余金					
教育研究環境向上積立金	762	752	▲10	▲1.31	
積立金	2,945	3,969	1,024	34.77	平成19年度の利益の処分により増加したもの
当期未処分利益	1,281	572	▲709	▲55.35	
純資産合計	56,899	57,593	694	1.22	
負債・純資産合計	78,134	79,700	1,566	2.00	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆損益計算書の詳細

損益計算書とは、平成20年度の1年間に本学が業務運営を行う上で費用がいくらかかり、収入がいくら入ったかなどの財政面から見た1年間の運営状況を表示したものです。

経常費用		経常収益	
業務費		運営費交付金収益	9,567
教育経費	1,161	授業料収益	2,163
研究経費	1,694	入学金収益	375
診療経費	6,913	検定料収益	87
教育研究支援経費	588	施設費収益	366
受託研究費	862	補助金等収益	123
受託事業費	80	附属病院収益	11,737
役員人件費	125	受託研究等収益	874
教員人件費		受託事業等収益	81
常勤教員給与	6,403	寄附金収益	118
非常勤教員給与	887	講習料収益	2
職員人件費		資産見返負債戻入	686
常勤職員給与	5,701	財務収益	28
非常勤職員給与	786	雑益	244
一般管理費	562		
財務費用	245		
経常費用合計	26,007	経常収益合計	26,452
		経常利益	444
臨時損失		臨時利益	
固定資産除却損	7	資産見返運営費交付金戻入	4
前期損益修正損	0	資産見返寄附金戻入	3
		資産見返物品受増額戻入	1
臨時損失合計	8	臨時利益合計	7
		当期純利益	444
		目的積立金取崩額	128
		(内訳)	
		資金の裏付けのある額	86
		資金の裏付けのない額	486
		当期総利益	572

- * 1 経常費用の表示科目は、消耗品等の形態別分類による表示ではなく、教育・研究等の目的別分類に応じて表示しています。
- * 2 教員人件費の非常勤とは、非常勤講師、TA、RA、医員、医員研修医などです。
- * 3 職員人件費の非常勤とは、事務補佐員、技術補佐員（技師・看護師）などです。
- * 4 国より運営費交付金を受領したときは、運営費交付金債務として負債計上し、行うべき業務を実施すると、その相当額を収益化の基準に従って収益化する仕組みです。
- * 5 当該年度に係る授業料を学生から受領したときは、授業料債務として負債計上し、教育を実施することにより、その相当額を収益化する仕組みです。
- * 6 運営費交付金などの財源で固定資産を取得した場合、減価償却処理を行う都度、資産見返負債から減価償却費と同額を取り崩しのうえ収益化する仕組みです。
- * 7 雑益の主な内訳は、財産貸付料収入87百万円、科学研究費補助金等の間接経費113百万円などです。
- * 8 目的積立金を財源に費用が発生したことによる取崩額です。
- * 9 附属病院収入や雑収入の増収や経費節減及び外部資金調達などの本学の経営努力による利益です。経営努力による86百万円については、文部大臣の承認を得ることにより次年度以降の目的積立金として使用可能となります。
- * 10 国立大学法人会計基準に基づく固有の会計処理により発生する、資金の裏付けのない帳簿上の利益です。

◆比較損益計算書

平成19年度と平成20年度の比較損益計算書です。

区分	平成19年度	平成20年度	増減額	増減率(%)	主な増減理由
経常費用					
業務費					
教育経費	970	1,161	191	19.69	教育・研究経費に充当したことによる増加(新規事項) 医学部基礎研究棟修繕費 152百万円 医学部定員増に伴う教育用設備 20百万円
研究経費	1,313	1,694	381	29.02	
診療経費	6,844	6,913	69	1.01	
教育研究支援経費	384	588	204	53.13	総合図書館改修に伴う修繕費、設備費 106百万円
受託研究費	701	862	161	22.97	受託・共同研究の獲得による増加 161百万円
受託事業費	74	80	6	8.11	
役員人件費	68	125	57	83.82	退職数の増による増加 46百万円
教員人件費					
常勤教員給与	6,238	6,403	165	2.65	退職者の増による増加 98百万円 教員採用による増加 67百万円
非常勤教員給与	846	887	41	4.85	
職員人件費					
常勤職員給与	5,637	5,701	64	1.14	退職者数の減による減少 ▲98百万円 定員内職員削減等による減少 ▲194百万円 7対1看護による定員外職員(看護師等)の採用
非常勤職員給与	749	786	37	4.94	
一般管理費	571	562	▲9	▲1.58	
財務費用	288	245	▲43	▲14.93	
経常費用合計	24,683	26,007	1,324	5.36	
経常収益					
運営費交付金収益	9,358	9,567	209	2.23	(運営費交付収入) 前年度からの繰越額 806百万円 20年度交付額 9,825百万円 20年度収益額(費用額) ▲9,567百万円
授業料収益	2,105	2,163	58	2.76	
入学金収益	378	375	▲3	▲0.79	
検定料収益	94	87	▲7	▲7.45	
施設費収益	120	366	246	205.00	(施設費による主な費用額(収益額)) 医学部基礎研究棟修繕費 152百万円 総合図書館修繕費 90百万円
補助金等収益	110	123	13	11.82	
附属病院収益	11,706	11,737	31	0.26	
受託研究等収益	740	874	134	18.11	
受託事業等収益	78	81	3	3.85	
寄附金収益	377	118	▲259	▲68.70	(入院) 病床稼働率 20年度 83.6% 19年度 86.9% 3.3%減 診療単価(1日1人当たり) 20年度 51,477円 19年度 49,485円 1,992円の増 (外来)・・・入院中他科受診を除く 1日平均患者数 20年度 932人 19年度 913人 19人増 診療単価
講習料収益	3	2	▲1	▲33.33	
資産見返負債戻入	624	686	62	9.94	
財務収益	19	28	9	100.00	
雑益	214	244	30	14.02	
経常収益合計	25,926	26,452	526	2.03	
経常利益	1,243	444	▲799	▲64	
臨時損失					
固定資産除却損	0	7	7	100.00	
前期損益修正損	2	0	▲2	▲100.00	寄附金の受入は増加しているが、執行額(費用額)の減による減少
臨時利益					
資産見返運営費交付金等戻入	1	4	3	300.00	
資産見返寄附金戻入	0	3	3	100.00	
資産見返物品受増額戻入	1	1	0	0.00	
徴収不能引当金戻入額	37	—	37	100.00	
当期純利益	40	444	404	1,010.00	
目的積立金取崩額	0	128	128	100.00	(目的積立金取崩の明細) 執行額 267百万円 固定資産取得 139百万円
当期総利益	1,281	572	▲709	▲55.35	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

---財務状況--- ③キャッシュ・フロー計算書

◆キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、一会計期間におけるキャッシュ・フローの状況を「業務活動」・「投資活動」・「財務活動」の3つの区分で表示するものであり、貸借対照表及び損益計算書と同様に、本学の活動全体を対象とする重要な情報を提供するものです。

(単位：百万円)			
区 分	平成19年度	平成20年度	増減額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	3,297	3,511	214
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲8,109	▲8,700	▲591
人件費支出	▲13,941	▲13,875	66
その他の業務支出	▲515	▲543	▲28
運営費交付金収入	9,752	9,825	73
授業料収入	2,440	2,433	▲7
入学金収入	365	363	▲2
検定料収入	94	87	▲7
附属病院収入	11,425	11,719	294
受託研究等収入	725	954	229
受託事業等収入	70	88	18
寄附金収入	647	651	4
補助金等収入	113	267	154
財産貸付料等収入	86	87	1
科学研究費補助金等の増減	15	▲4	▲19
その他収入	130	159	29
小 計	3,297	3,511	214
国庫納付金の支払額	—	—	0
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	332	▲4,111	▲4,443
有形固定資産の取得による支出	▲2,148	▲3,725	▲1,577
無形固定資産の取得による支出	▲41	▲12	29
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	—	—	0
定期預金の払出・預入による収入支出	320	▲2,221	▲2,541
施設費による収入	2,182	1,836	▲346
国立大学財務・経営センターへの納付による支出	—	—	0
敷金・保証金の差入れによる支出	0	0	0
小 計	313	▲4,122	▲4,435
利息及び配当金の受取額	18	11	▲7
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,088	▲801	287
長期借入金による収入	851	908	57
国立大学財務・経営センター債務負担金返済	▲957	▲738	219
長期借入金の返済による支出	▲61	▲68	▲7
リース債務の返済による支出	▲630	▲654	▲24
小 計	▲797	▲552	245
利息の支払額	▲291	▲249	42
IV 資金に係る換算差額	—	—	0
V 資金減少額	2,540	▲1,402	▲3,942
VI 資金期首残高	5,050	7,590	2,540
VII 資金期末残高	7,590	6,188	▲1,402

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

- * 1 業務活動によるキャッシュ・フローの区分には、通常の業務の実施に係る資金の状態を表すため、教育・研究の実施による収入、原材料、商品又はサービスの購入による支出等、投資活動及び財務活動以外の資金の動きを表しています。
- * 2 投資活動によるキャッシュ・フローの区分には、固定資産の取得など、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表すため、通常の業務活動の実施の基礎となる固定資産の取得及び売却、投資資産の取得及び売却等による資金の動きを表しています。
- * 3 財務活動によるキャッシュ・フローの区分には、増減資による資金の収入・支出、債権の発行・償還及び借入れ・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済による資金の動きを表しています。
- * 4 資金の範囲は、手元現金及び要求払預金であり、定期預金(2,901百万円)は含まれておりません。

---財務状況--- ④業務実施コスト計算書

◆国立大学法人等業務実施コスト計算書

国立大学法人等業務実施コスト計算書とは、国立大学法人等の業務運営に関して、国民の負担に帰せられるコストと示すものです。平成20年度本学の業務運営上、納税者たる国民の負担していただいているコストは12,277百万円(国民1人当たり約100円)です。

(単位：百万円)			
区 分	平成19年度	平成20年度	増減額
I 業務費用	8,878	10,203	1,325
(1) 損益計算書上の費用	24,685	26,015	1,330
業務費	23,824	25,200	1,376
一般管理費	571	562	▲9
財務費用	288	245	▲43
臨時損益	2	8	6
(2) (控除) 自己収入等	▲15,807	▲15,812	▲5
授業料収益	▲2,105	▲2,163	▲58
入学金収益	▲378	▲375	3
検定料収益	▲94	▲87	7
附属病院収益	▲11,706	▲11,737	▲31
受託研究等収益	▲740	▲874	▲134
受託事業等収益	▲78	▲81	▲3
寄附金収益	▲377	▲118	259
その他収入	▲3	▲2	1
資産見返運営費交付金等戻入(授業料)	▲30	▲71	▲41
資産見返寄附金等戻入	▲111	▲141	▲30
財務収益	▲19	▲28	▲9
雑益	▲129	▲131	▲2
臨時利益	▲37	▲3	34
II 損益外減価償却相当額	987	1,195	208
損益外減価償却相当額	974	1,007	33
損益外固定資産除却相当額	12	188	176
III 引当外賞与増加見積額	2	▲2	▲4
IV 引当外退職給付増加見積額	324	165	▲159
V 機会費用	678	717	39
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による 貸借取引の機会費用	23	20	▲3
政府出資の機会費用	655	697	42
無利子又は通常より有利な条件による融資取引の機会費用	—	—	—
VI (控除) 国庫納付額	—	—	—
VII 国立大学法人等業務実施コスト	10,868	12,277	1,409

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

- * 1 国から出資された資産等に係る減価償却費であり、これについては国立大学法人のコスト(費用)とは認識されず、損益外処理を行います。しかし、その減価償却に係るコストは、国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 2 常勤教職員の賞与(翌年6月支給分)は、翌年度国から受領する運営費交付金により支給するため、賞与引当金(当年度12月～3月の4ヶ月分)の計上は不要とされています。しかし、賞与の増加分のコストは、毎年度の国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 3 常勤教職員の退職手当は、その都度国から運営費交付金として財源が措置されるため、退職給付引当金の計上は不要とされています。しかし、退職手当の増加分のコストは、毎年度の国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 4 実際にコストがかかっていますが、国立大学法人であるが故に免除・軽減されているコストです。

◆決算報告書

決算報告書とは、国における会計認識基準に準じ、現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえ、一部発生主義を取り入れたもので、収入・支出の区分で表したものです。国立大学法人の運営状況に対する見込みである年度計画における予算と決算を対比して表すことにより、その運営状況をしようとするものです。

(単位：百万円)			
区 分	予算額	決算額	増減額 (決算－予算)
収入			
運営費交付金	9,825	10,631	806
施設整備費補助金	1,583	1,789	206
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0
補助金等収入	57	267	210
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	47	0
自己収入	13,612	14,862	1,250
授業料、入学料及び検定料収入	2,948	2,883	▲65
附属病院収入	10,556	11,722	1,166
財産処分収入	0	0	0
雑収入	108	257	149
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,126	1,600	474
引当金取崩	0	45	45
長期借入金収入	908	908	0
貸付回収金	0	0	0
承継剰余金	0	0	0
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	618	267	▲351
計	27,777	30,416	2,639
支出			
業務費	20,117	20,858	741
教育研究経費	10,571	10,279	▲292
診療経費	9,546	10,579	1,033
一般管理費	2,929	3,007	78
施設整備費補助金	2,538	2,744	206
船舶建造費補助金	0	0	0
補助金等	57	267	210
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	1,126	1,216	90
貸付金	0	0	0
長期借入金償還金	1,010	1,011	1
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0
計	27,777	29,103	1,326
収入－支出	0	1,313	1,313

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

- * 1 運営費交付金については、決算額には平成19年度繰越運営費交付金債務を含むため、予算額に比して決算額が806百万円多額となっています。
- * 2 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階の見込みより定員超過学生等の減少により、予算金額に比して決算金額が65百万円少額となっています。
- * 3 附属病院収入については、平均在院日数の短縮、手術件数の増等による診療単価の増により、予算金額に比して決算金額が1,166百万円多額となっています。
- * 4 雑収入については、主として科学研究費補助金等の間接経費の受入増により、予算金額に比して決算金額が149百万円多額となっています。
- * 5 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国(の各組織、特殊法人及び民間)からの受託研究・共同研究、受託事業の獲得増、寄附金の受入増により、予算金額に比して決算金額が474百万円多額となっています。
- * 6 目的積立金取崩については、特定プロジェクト支援事業等が翌年度に繰越となったため、予算金額に比して決算金額が351百万円少額となっています。
- * 7 教育研究経費については、経費の節減に努めたこと、任用計画見直しにより、予算金額に比して決算金額が292百万円少額となっています。
- * 8 一般管理費については、施設設備(保育施設)を整備したこと等により、予算金額に比して決算金額が78百万円多額となっています。

◆比較決算報告書

平成19年度と平成20年度の比較決算報告書です。

(単位：百万円)			
区 分	決算額 平成19年度	決算額 平成20年度	増減額 (20－19)
収入			
運営費交付金	10,289	10,631	342
施設整備費補助金	2,135	1,789	▲346
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0
補助金等収入	114	267	153
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	47	0
自己収入	14,547	14,862	315
授業料、入学料及び検定料収入	2,898	2,883	▲15
附属病院収入	11,414	11,722	308
財産処分収入	0	0	0
雑収入	235	257	22
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,503	1,600	97
引当金取崩	0	45	45
長期借入金収入	851	908	57
貸付回収金	0	0	0
承継剰余金	0	0	0
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	0	267	267
計	29,486	30,416	930
支出			
業務費	19,544	20,858	1,314
教育研究経費	9,392	10,279	887
診療経費	10,152	10,579	427
一般管理費	2,929	3,007	78
施設整備費補助金	3,033	2,744	▲289
船舶建造費補助金	0	0	0
補助金等	114	267	153
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	1,254	1,216	▲38
貸付金	0	0	0
長期借入金償還金	1,253	1,011	▲242
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0
計	28,127	29,103	976
収入－支出	1,359	1,313	▲46

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

- * 1 運営費交付金については、前年度からの繰越額(退職手当の執行残)の増加により、対前年度の交付額は342百万円多額となっています。
- * 2 施設整備費補助金については、耐震対策事業の交付額の減少により、対前年度346百万円少額となっています。
- * 3 附属病院収入については、病床稼働率が減少(20年度 83.6%、19年度 86.9%、3.3%の減)しているが、1人1日あたりの診療単価のUP(入院：20年度 51,477円、19年度 49,485円、1,992円の増)により、対前年度308百万円多額となっています。
- * 4 増額の内訳は、受託・共同研究が90百万円、受託事業が3百万円、寄附金が4百万円であり、対前年度97百万円多額となっています。
- * 5 長期借入金の内訳は、附属病院における設備改修(屋上防水、静止形電源設備、ボイラー設備、医療ガス設備)、医療機器の更新(不整脈総合診断治療システム、内視鏡超音波診断システム、生体情報管理システム、脳神経生理機能検査システム)となっています。
- * 6 業務費については、教育・研究・診療経費に充当したことにより、対前年度1,314百万円多額となっています。
- * 7 一般管理費については、施設設備(保育施設)を整備したこと等により、予算金額に比して決算金額が78百万円多額となっています。
- * 8 長期借入金の返済が減少したことにより、対前年度242百万円少額となっています。

◆主要財務指標

本学と同等規模となる全国25国立大学法人及び本学の対前年度との財務状況の比較を主要な財務指標毎に示したものです。

指標名	公式	同規模大学 平成19年度	本学			指標の意味
			平成19年度	平成20年度	増減(20-19)	
流動比率	流動資産 / 流動負債	114.8%	114.4%	112.9%	▲1.5%	1年以内に償還又は支払うべき債務(流動負債)に対して、1年以内に現金化が可能な流動資産がどの程度確保されているかを示す指標。 【比率が高いほどよい】
	流動資産		10,587百万円	11,350百万円	763百万円	
	流動負債		9,254百万円	10,052百万円	798百万円	
自己資本比率	自己資本 / (負債+純資産)	58.0%	72.8%	72.3%	▲0.5%	総資本に対する自己資本の比率であり、健全性判断する指標。 民間企業では、本比率が高いほど、安全性が高い(破綻しづらい)。 【比率が高いほどよい】
	自己資本		56,899百万円	57,593百万円	694百万円	
	負債+純資産		78,134百万円	79,700百万円	1,566百万円	
人件費比率	人件費 / 業務費	57.8%	56.8%	55.2%	▲1.6%	人件費の業務費に対する割合を示す指標。 この比率が小さいほど大学の効率性が高い。(教育経費や研究経費を重視) 【比率が低いほどよい】
	人件費		13,539百万円	13,902百万円	363百万円	
	業務費		23,824百万円	25,200百万円	1,376百万円	
一般管理費比率	一般管理費 / 業務費	3.2%	2.4%	2.2%	▲0.2%	一般管理費の業務に対する割合を示す指標。 この比率が小さいほど大学の効率性が高い。(教育経費や研究経費を重視) 【比率が低いほどよい】
	一般管理費		571百万円	562百万円	▲9百万円	
	業務費		23,824百万円	25,200百万円	1,376百万円	
外部資金比率	(受託研究等収益+受託事業等収益+寄附金収益) / 経常収益	4.8%	4.6%	4.1%	▲0.5%	外部資金収益の経常収益に占める割合を示す指標。 この比率が高いほど外部資金への依存度が高い。 【比率が高いほどよい】
	受託研究等収益		740百万円	874百万円	134百万円	
	受託事業等収益		78百万円	81百万円	3百万円	
	寄附金収益		377百万円	118百万円	▲259百万円	
	経常収益		25,926百万円	26,452百万円	526百万円	
業務費対教育経費比率	教育経費 / 業務費	4.7%	4.1%	4.6%	0.5%	業務費に対する教育経費を示す指標。 この比率が高いほど教育活動に使用される経費割合が高い。 【比率が高いほどよい】
	教育経費		970百万円	1,161百万円	191百万円	
	業務費		23,824百万円	25,200百万円	1,376百万円	
業務費対研究経費比率	研究経費 / 業務費	5.1%	5.5%	6.7%	1.2%	業務費に対する研究経費を示す指標。 この比率が高いほど研究活動に使用される経費割合が高い。 【比率が高いほどよい】
	研究経費		1,313百万円	1,694百万円	381百万円	
	業務費		23,824百万円	25,200百万円	1,376百万円	
学生当教育経費	教育経費 / 学生数(人)	187千円	196千円	234千円	38千円	学生1人当たりの教育規模を示す指標。 この値が高いほど学生1人当たりの教育に要する経費が大きい。 【値が高いほどよい】
	教育経費		970,145千円	1,161,352千円	191,207千円	
	学生数(人)		4,959人	4,960人	1人	
教員当研究経費	研究経費 / 教員数(人)	1,894千円	2,111千円	2,647千円	536千円	教員1人当たりの研究活動規模を示す指標。 この値が高いほど研究活動で使用される経費が大きい。 【値が高いほどよい】
	研究経費		1,313,337千円	1,694,036千円	380,699千円	
	教員数(人)		622人	640人	18人	
経常利益比率	経常利益 / 経常収益	3.4%	4.8%	1.7%	▲3.1%	経常収益に対する大学の事業活動によって得た利益の割合を示す指標。 この比率が高いほど事業活動の合理性と能率性が高い。 【比率が高いほどよい】
	経常利益		1,243百万円	444百万円	▲799百万円	
	経常収益		25,926百万円	26,452百万円	526百万円	
診療経費比率	診療経費 / 病院収益	63.5%	58.5%	58.9%	0.4%	病院収益に対する診療経費の割合を示す指標。 この比率が低いほど病院の収益性が高い。 【比率が低いほどよい】
	診療経費		6,844百万円	6,913百万円	69百万円	
	病院収益		11,706百万円	11,737百万円	31百万円	
附属病院収入対長期借入金返済比率	(長期借入金返済+財務経営センター納付金) / 附属病院収入	10.6%	8.9%	6.9%	▲2.0%	病院収入に対する借入金の割合を示す指標。 この比率が低いほど病院の健全性が高い。 【比率が低いほどよい】
	長期借入金返済		61百万円	68百万円	7百万円	
	財務経営センター納付金		957百万円	738百万円	▲219百万円	
	附属病院収入		11,414百万円	11,722百万円	308百万円	

同規模大学とは、医学系学部その他の学部で構成された、学生収容定員1万人未満、学部等数概ね10学部未満の25大学

学生数は学部学生及び大学院生の現員数(5月1日現在)
平成19年度 学部学生 4,078人 大学院生 881人 計 4,959人
平成20年度 学部学生 4,076人 大学院生 884人 計 4,960人

教員数(非常勤は含まない)(5月1日現在)
平成19年度 622人
平成20年度 640人

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆開示すべきセグメント情報

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減額	増減率 (%)
経常費用					
業務費					
教育経費	25	35	54	19	54.29
研究経費	49	39	57	18	46.15
診療経費	6,708	6,844	6,913	69	1.01
教育研究支援経費	—	—	—	—	—
受託研究費	27	26	24	▲2	▲7.69
受託事業費	10	10	11	1	10.00
役員人件費	—	—	—	—	—
教員人件費					
常勤教員給与	848	963	1,057	94	9.76
非常勤教員給与	517	602	656	54	8.97
職員人件費					
常勤職員給与	3,153	3,416	3,545	129	3.78
非常勤職員給与	384	405	377	▲28	▲6.91
一般管理費	54	48	68	20	41.67
財務費用	321	280	239	▲41	▲14.64
小 計	12,098	12,668	12,999	331	2.61
経常収益					
運営費交付金収益	2,095	1,495	1,506	11	0.74
学生納付金収益	—	—	—	—	—
施設費収益	1	27	11	▲16	▲59.26
補助金等収益	22	31	21	▲10	▲32.26
附属病院収益	10,265	11,706	11,737	31	0.26
受託研究等収益	29	28	31	3	10.71
受託事業等収益	12	12	12	0	0.00
寄附金収益	14	14	41	27	192.86
講習料収益	—	—	—	—	—
資産見返負債戻入	170	133	125	▲8	▲6.02
財務収益	—	—	—	—	—
雑益	29	11	13	2	18.18
小 計	12,637	13,456	13,498	42	0.31
業務損益	539	788	499	▲289	▲36.68
帰属資産	16,686	17,123	17,444	321	1.87

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成18年度

1. 附属病院セグメントにおける業務費及び一般管理費の配賦基準

附属病院セグメントにおける物件費に基づく業務区分については従来診療経費に配賦を行っていたが、平成18事業年度から「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針「報告」の改訂に伴い業務区分がより明確化されたことにより、教育経費が25百万円、研究経費が49百万円、一般管理費は54百万円それぞれ多く計上され、診療経費は129百万円少なく計上されています。

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減額	増減率 (%)
経常費用					
業務費					
教育経費	849	935	988	53	5.67
研究経費	1,178	1,274	1,637	363	28.49
診療経費	—	—	—	—	—
教育研究支援経費	461	384	588	204	53.13
受託研究費	707	674	838	164	24.33
受託事業費	32	64	70	6	9.38
役員人件費	162	68	125	57	83.82
教員人件費					
常勤教員給与	5,679	5,275	4,769	▲506	▲9.59
非常勤教員給与	213	244	203	▲41	▲16.80
職員人件費					
常勤職員給与	2,514	2,222	2,156	▲66	▲2.97
非常勤職員給与	308	344	405	61	17.73
一般管理費	508	523	494	▲29	▲5.54
財務費用	1	8	7	▲1	▲12.50
小 計	12,613	12,015	12,281	266	2.21
経常収益					
運営費交付金収益	7,962	7,864	7,473	▲391	▲4.97
学生納付金収益	2,872	2,577	2,613	36	1.40
施設費収益	53	92	337	245	266.30
補助金等収益	73	79	102	23	29.11
附属病院収益	—	—	—	—	—
受託研究等収益	726	712	843	131	18.40
受託事業等収益	35	66	70	4	6.06
寄附金収益	336	363	74	▲289	▲79.61
講習料収益	2	3	2	▲1	▲33.33
資産見返負債戻入	501	491	553	62	12.63
財務収益	0	19	28	9	100.00
雑益	149	204	231	27	13.24
小 計	12,711	12,470	12,326	▲144	▲1.15
業務損益	97	455	45	▲410	▲90.11
帰属資産	51,389	52,742	47,775	▲4,967	▲9.42

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成19年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費334百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費366百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額32百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減額	増減率 (%)
経常費用					
業務費					
教育経費	—	—	119	—	—
研究経費	—	—	0	—	—
診療経費	—	—	—	—	—
教育研究支援経費	—	—	—	—	—
受託研究費	—	—	—	—	—
受託事業費	—	—	—	—	—
役員人件費	—	—	—	—	—
教員人件費					
常勤教員給与	—	—	577	—	—
非常勤教員給与	—	—	27	—	—
職員人件費					
常勤職員給与	—	—	—	—	—
非常勤職員給与	—	—	4	—	—
一般管理費	—	—	—	—	—
財務費用	—	—	—	—	—
小 計	—	—	728	—	—
経常収益					
運営費交付金収益	—	—	588	—	—
学生納付金収益	—	—	12	—	—
施設費収益	—	—	18	—	—
補助金等収益	—	—	—	—	—
附属病院収益	—	—	—	—	—
受託研究等収益	—	—	—	—	—
受託事業等収益	—	—	—	—	—
寄附金収益	—	—	3	—	—
講習料収益	—	—	—	—	—
資産見返負債戻入	—	—	8	—	—
財務収益	—	—	—	—	—
雑益	—	—	—	—	—
小 計	—	—	628	—	—
業務損益	—	—	▲100	—	—
帰属資産	—	—	5,392	—	—

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成20年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費295百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費417百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額122百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

2. 附属学校セグメントの開示

積極的に情報開示することが求められており、本学においては、平成20年度から『附属学校セグメント』を新たに開示。

◆運営費交付金の明細

(単位：百万円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)		
特別教育研究経費 (*1)	前年度繰越額	15	31	64	33	
	交付額	434	478	553	75	
	振替額	資産見返運営費交付金等	202	112	289	177
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	217	333	302	▲31	
次年度繰越額	31	64	26	▲38		
特殊要因経費 (*2)	前年度繰越額	272	506	741	235	
	交付額	1,423	1,031	975	▲56	
	振替額	資産見返運営費交付金等		13	16	3
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	1,189	782	968	186	
次年度繰越額	506	741	732	▲9		
標準運営費交付金 (*3)	前年度繰越額	0	0	0	0	
	交付額	8,651	8,244	8,297	53	
	振替額	資産見返運営費交付金等				0
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	8,651	8,244	8,297	53	
次年度繰越額	0	0	0	0		
運営費交付金 合計	前年度繰越額	287	537	806	269	
	交付額	10,509	9,752	9,825	73	
	振替額	資産見返運営費交付金等	202	125	305	180
	資本剰余金				0	
	運営費交付金収益	10,057	9,358	9,567	209	
次年度繰越額	537	806	759	▲47		

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 特別教育研究経費の主な内訳は、「教育改革経費、研究推進経費、連携融合事業経費」などです。

*2 特殊要因経費の主な内訳は、「退職手当、移転費、建物新営設備費」などです。

*3 標準運営費交付金は教職員の人件費で執行しております。

◆施設費の明細

(単位：百万円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)	
基幹・環境整備	交付額	10	56	24	▲32
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金	8	52	13	▲39
	施設費収益	1	5	11	6
耐震対策事業	交付額	454	2,078	1,765	▲313
	振替額	建設仮勘定見返施設費		24	24
	資本剰余金	415	1,996	1,420	▲576
	施設費収益	40	81	321	240
営繕事業	交付額	47	47	47	0
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金	33	14	13	▲1
	施設費収益	14	33	34	1
7ｽﾊﾞｽﾄ対策経費	交付額				0
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金				0
	施設費収益				0
災害復旧費	交付額		1		▲1
	振替額	建設仮勘定見返施設費			0
	資本剰余金				0
	施設費収益		1		▲1
施設費 合計	交付額	511	2,182	1,836	▲346
	振替額	建設仮勘定見返施設費		24	24
	資本剰余金	456	2,063	1,445	▲618
	施設費収益	55	120	366	246

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆補助金の明細

(単位：百万円)

補助金名	区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)	
大学改革推進等 補助金	交付額	109	62	78	16	
	交付件数	6	5	8	3	
	振替額	資産見返補助金等	21	3	8	5
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	88	59	70	11	
研究拠点形成費等 補助金	交付額	7	41	27	▲14	
	交付件数	3	5	1	▲4	
	振替額	資産見返補助金等				0
	資本剰余金		1		▲1	
	補助金等収益	7	39	27	▲12	
医療施設設備整備 費補助金	交付額				0	
	交付件数				0	
	振替額	資産見返補助金等				0
	資本剰余金				0	
	補助金等収益				0	
原子力研究環境整備 補助金	交付額		2	2	0	
	交付件数		1	1	0	
	振替額	資産見返補助金等				0
	資本剰余金				0	
	補助金等収益		2	2	0	
感染症予防事業費等 国庫負担(補助)金	交付額		9	15	6	
	交付件数		1	1	0	
	振替額	資産見返補助金等				0
	資本剰余金				0	
	補助金等収益		9	15	6	
設備整備費補助金	交付額			145	145	
	交付件数			2	2	
	振替額	資産見返補助金等			136	136
	資本剰余金				0	
	補助金等収益			9	9	
その他補助金	交付額			0	0	
	交付件数			2	2	
	振替額	資産見返補助金等				0
	資本剰余金				0	
	補助金等収益			0	0	
補助金 合計	交付額	116	114	267	153	
	交付件数	9	12	15	3	
	振替額	資産見返補助金等	21	4	144	140
	資本剰余金				0	
	補助金等収益	95	110	123	13	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

◆学生納付金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)
授業料収入	前年度の収入分	355	332	332	0
	収入額	2,111	2,108	2,104	▲4
	奨学費・貸倒損失	154	154	156	2
	計	2,619	2,594	2,592	▲2
	振替額				
	資産見返運営費交付金等	199	489	435	▲54
	資本剰余金				0
	授業料収益	2,420	2,105	2,157	52
入学生収入	入学生免除申請額	21	30	37	7
	収入額	346	348	338	▲10
	奨学費・貸倒損失	4	4	5	1
	計	371	382	380	▲2
	振替額				0
				0	
	入学生収益	367	378	375	▲3
検定料収入	収入額	85	94	87	▲7
	計	85	94	87	▲7
	振替額				0
					0
		検定料収益	85	94	87
学生納付金 合計	前年度の収納分等	376	362	369	7
	収入額	2,542	2,550	2,529	▲21
	奨学費・貸倒損失	158	158	161	3
	計	3,075	3,070	3,059	▲11
	振替額				
	資産見返運営費交付金等	199	489	435	▲54
	資本剰余金				
	授業料・入学生・検定料収益	2,872	2,577	2,619	42

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

学生数の推移 (5月1日現在)

	収容定員	現員数	超過数
平成18年度	4,556	5,023	467
平成19年度	4,551	4,959	408
平成20年度	4,561	4,960	399

* 収容定員および現員数には、専攻科を含みます。

◆借入金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)
国立大学財務・経営 センター借入金 (*1)	期首残高	912	950	1,740	790
	当期借入額	83	851	908	57
	当期返済額	44	61	68	7
	期末残高	950	1,740	2,581	841
国立大学財務・経営 センター債務負担金 (*2)	期首残高	6,962	5,798	4,841	▲957
	当期借入額				
	当期返済額	1,164	957	738	▲219
	期末残高	5,798	4,841	4,102	▲739
産業投資特別会計借入金	期首残高				
	当期借入額				
	当期返済額				
	期末残高				
借入金 合計	期首残高	7,874	6,749	6,581	▲168
	当期借入額	83	851	908	57
	当期返済額	1,208	1,018	806	▲212
	期末残高	6,749	6,581	6,683	102

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 附属病院における、法人化後(平成16年度以降)に借り入れたものです。

*2 附属病院における、旧国立大学法人時代に借り入れたものです。

◆外部資金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)
寄附金	前年度繰越額	1,958	1,996	2,229	233
	受入額	420	647	651	4
	振替額				
	資産見返寄附金等	32	37	146	109
	資本剰余金				0
	寄附金収益	351	377	118	▲259
次年度繰越額	1,996	2,229	2,617	388	
受託研究	前年度繰越額	16	39	67	28
	受入額	584	585	673	88
	振替額				
	受託研究収益	561	557	669	112
次年度繰越額	39	67	71	4	
共同研究	前年度繰越額	22	12	21	9
	受入額	184	193	195	2
	振替額				
	共同研究収益	193	184	204	20
	次年度繰越額	12	21	11	▲10
受託事業	前年度繰越額				0
	受入額	47	78	81	3
	振替額				
	受託事業収益	47	78	81	3
次年度繰越額				0	
外部資金合計	前年度繰越額	1,996	2,047	2,317	270
	受入額	1,235	1,503	1,600	97
	振替額				
	資産見返寄附金等	32	37	146	109
	資本剰余金	0	0	0	0
	各種外部資金収益	1,152	1,196	1,072	▲124
次年度繰越額	2,047	2,317	2,699	382	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 寄附金の「受入額」は現金ベースです。
2. 受託・共同研究、受託事業の「受入額」は、国立大学法人会計基準における前受金ベースです。

◆預り研究費補助金の明細

(単位：百万円)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)	
文部科学省 科学研究費補助金	基盤研究 (A)	直接経費	23	18	31	13
		間接経費	5	4	9	5
		件数	5	5	8	3
	基盤研究 (B)	直接経費	108	101	90	▲11
		間接経費	19	30	27	▲3
		件数	24	25	34	9
	基盤研究 (B) 海外	直接経費		4	8	4
		間接経費		2	2	0
		件数		1	3	2
	基盤研究 (C)	直接経費	123	125	129	4
		間接経費		37	39	2
		件数	94	97	105	8
	基盤研究 (S)	直接経費	3	3	4	1
		間接経費			1	1
		件数	1	1	5	4
	若手研究 (A)	直接経費	4	12	19	7
		間接経費	1	4	6	2
		件数	2	2	2	0
	若手研究 (B)	直接経費	68	62	48	▲14
		間接経費			15	15
		件数	53	51	41	▲10
	若手研究 (S)	直接経費			36	36
		間接経費			11	11
		件数			1	1
	若手研究 (スタートアップ)	直接経費	5	5	6	1
		間接経費			2	2
		件数	4	4	5	1
	研究成果公開促進 費	直接経費		2		▲2
		間接経費				0
		件数		1		▲1
	奨励研究	直接経費	2	5	2	▲3
		間接経費				0
		件数	3	7	3	▲4
特定領域研究	直接経費	51	47	35	▲12	
	間接経費				0	
	件数	10	9	12	3	
特別研究員奨励費	直接経費	7	5	3	▲2	
	間接経費				0	
	件数	6	5	3	▲2	
萌芽研究	直接経費	19	22	16	▲6	
	間接経費				0	
	件数	17	17	13	▲4	
学術創成研究費	直接経費	19			0	
	間接経費				0	
	件数	17			0	
新学術領域研究	直接経費			1	1	
	間接経費			0	0	
	件数			1	1	
厚生労働省 科学研究費補助金	直接経費	51	60	48	▲12	
	間接経費				0	
	件数	18	19	22	3	

(単位：百万円)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)	
COE	21世紀COE補助金	直接経費	93	91		▲91
		間接経費	9	9		▲9
		件数	1	1		▲1
	グローバルCOE補助金	直接経費		4	4	0
		間接経費		1	1	0
		件数		1	1	0
その他	NEDO研究助成金	直接経費	12	13		▲13
		間接経費	4	4		▲4
		件数	2	2		▲2
	国際研究集会	直接経費		4		▲4
		間接経費				0
		件数		1		▲1
	エネルギー 教育調査普及事業	直接経費	2	2		▲2
		間接経費				0
		件数	1	1		▲1
	JASSO留学生 地域交流事業	直接経費		1		▲1
		間接経費				0
		件数		1		▲1
	二国間交流事業	直接経費	3			0
		間接経費				0
		件数	2			0
福井県大学連携 リーグ事業	直接経費		7	6	▲1	
	間接経費				0	
	件数		4	6	2	
合 計	直接経費	573	589	486	▲103	
	間接経費	38	90	113	23	
	件数	243	255	265	10	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 他大学等の研究分担者への送金額は含めず、他大学からの本学研究分担者あての送金額を含めております。
- また、交付元機関への返還額及び他大学への異動に伴う移替額は含めておりません。
2. 件数には、返還分と他大学への移替分のうち、受入額全額を返還、移替した場合の件数は含めておりません。

◆役員及び教職員の明細

(報酬又は給与)

区分	平成18年度		平成19年度		平成20年度		増減(20-19)		
	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	
役員	常勤	(90) 90	6	(59) 59	4	(70) 70	5	(11) 11	1
	非常勤	(-) 3	3	(-) 4	5	(-) 4	4	(-) 0	▲1
	計	(90) 93	9	(59) 63	9	(70) 74	9	(11) 11	0
教職員	常勤	(9,814) 9,884	1,392	(9,597) 9,925	1,419	(9,422) 10,112	1,486	(▲175) 187	67
	非常勤	(-) 1,278	725	(-) 1,414	799	(-) 1,501	842	(-) 87	43
	計	(9,814) 11,163	2,117	(9,597) 11,338	2,218	(9,422) 11,613	2,328	(▲175) 275	110
合計	常勤	(9,904) 9,974	1,398	(9,656) 9,983	1,423	(9,492) 10,182	1,491	(▲164) 199	68
	非常勤	(-) 1,281	728	(-) 1,418	804	(-) 1,504	846	(-) 86	42
	計	(9,904) 11,256	2,126	(9,656) 11,402	2,227	(9,492) 11,687	2,337	(▲164) 285	110

(退職給付)

区分	平成18年度		平成19年度		平成20年度		増減(20-19)		
	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	
役員	常勤	(62) 62	3	(-) -	-	(46) 46	1	(46) 46	1
	非常勤	(-) -	-	(-) -	-	(-) -	-	(-) -	-
	計	(62) 62	3	(-) -	-	(46) 46	1	(46) 46	1
教職員	常勤	(1,061) 1,065	98	(713) 714	82	(712) 715	89	(▲1) 1	7
	非常勤	(-) 6	85	(-) 7	103	(-) 6	93	(-) ▲1	▲10
	計	(1,061) 1,071	183	(713) 721	185	(712) 721	182	(▲1) 0	▲3
合計	常勤	(1,123) 1,127	101	(713) 714	82	(757) 761	90	(44) 47	8
	非常勤	(-) 6	85	(-) 7	103	(-) 6	93	(-) ▲1	▲10
	計	(1,123) 1,133	186	(713) 721	185	(757) 767	183	(44) 46	▲2

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 「支給額」欄の上段括弧内には、承継職員等に係る支給額を内数にて記載しております。
2. 「支給額」欄には法定福利費は含まれておりません。

◆一般管理費の明細

(単位：百万円)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減(20-19)
消耗品費	59	50	52	2
備品費	3	4	9	5
印刷製本費	17	22	24	2
水道光熱費	103	101	97	▲4
旅費交通費	25	28	27	▲1
通信運搬費	12	12	13	1
賃借料	15	15	13	▲2
車両燃料費	1	1	1	0
福利厚生費	7	8	9	1
保守費	17	22	18	▲4
修繕費	30	29	30	1
損害保険料	29	28	33	5
広告宣伝費	5	5	6	1
行事費	1	0	1	1
諸会費	9	9	9	0
会議費	0	1	1	0
報酬・委託・手数料	169	167	165	▲2
租税公課	29	35	15	▲20
減価償却費	27	30	28	▲2
貸倒引当金繰入額	-	-	-	-
雑費	6	4	9	5
一般管理費 合計	562	571	562	▲9

* 1

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。


* 1 消費税の申告方法の変更(一括比例配分方式から個別対応方式に変更)により、消費税額200万円が減額となったものです。

—財務状況— 「週刊東洋経済」

◆「日本の大学トップ100」で掲載されている各指標（財務関係）

指標区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	増減 (20-19)	各指標の出所
経常利益率	2.5%	4.8%	1.7%	▲3.1%	経常利益÷経常収益
自己努力収入比率	14.2%	16.1%	17.2%	1.1%	1 - [(学生納付金収益+運営費交付金収益) ÷ (経常収益-附属病院収益)]
自己資本比率	73.6%	72.8%	72.3%	▲0.5%	資本合計÷資産合計
教育研究充実度	37.5%	38.5%	39.8%	1.3%	(教育経費+研究経費+診療経費+教育研究支援経費) ÷ 経常費用

◆「大学四季報（大学別に掲載）」で掲載されている各指標

指標区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	記号の注釈	各指標の出所
収入	-1.0% 	2.3% 	2.0% 	 は前年比プラス  は同マイナス	経常収益の前年比増減率
コスト削減	0.008%  イント ×	0.023%  イント ○	0.031%  イント ×	○ は改善 × は悪化	(20年度経常費用÷同経常収益) - (19年度経常費用÷同経常収益)
資金獲得力	4.5% A-	4.3% A-	4.1% B+	A+ 11.5%以上 A 10.6~11.4% A- 4.7~10.5% B+ 2.5~4.6% B 2.4%以下	(受託研究・受託事業等収益+寄附金収益) ÷ 経常収益
教育投資	37.5% A	38.5% A+	39.8% A	A+ 40.8%以上 A 36.3~40.7% A- 28.2~36.2% B+ 23.3~28.1% B 23.2%以下	(教育経費+研究経費+診療経費+教育研究支援経費) ÷ 経常費用

大学別・財務指標ランキング

流動比率

Table showing university rankings for 流動比率 (Liquidity Ratio). Columns include university name, 19年度 percentage, and 順位 (Ranking).

自己資本比率

Table showing university rankings for 自己資本比率 (Equity Ratio). Columns include university name, 19年度 percentage, and 順位 (Ranking).

人件費比率

Table showing university rankings for 人件費比率 (Personnel Expense Ratio). Columns include university name, 19年度 percentage, and 順位 (Ranking).

一般管理費比率

Table showing university rankings for 一般管理費比率 (General Management Expense Ratio). Columns include university name, 19年度 percentage, and 順位 (Ranking).

外部資金比率

Table showing university rankings for 外部資金比率 (External Funding Ratio). Columns include university name, 19年度 percentage, and 順位 (Ranking).

業務費対研究経費比率

Table showing university rankings for 業務費対研究経費比率 (Operating Expenses vs Research Expenses Ratio). Columns include university name, 19年度 percentage, and 順位 (Ranking).

